

11709その他の製造業－その他における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2019	1	20 ～ 21	垂直コンベアーから上がってベルトコンベアーの詰まり（荷崩れ）の修正作業後、はしごまで移動する際に配線カバーにつまずいて転倒し、右膝・顔面を強打して負傷した。	58	2	391	100 ～ 299
2	2019	1	17 ～ 18	看板の撤去作業中、手作業で鉄骨・コンクリート片・残土などをトラック荷台へ積み込んでいたとき、右肩と右腕を負傷した。	25	19	523	1～ 9
3	2019	1	22 ～ 23	更衣室に入室する際に故障していたため、急に扉が閉まり右手中指を扉と扉の間に挟み打撲した。	51	7	419	300 ～ 499
4	2019	1	17 ～ 18	工場内にて、部品をダイヤモンド研磨機で作業中、ネジを六角レンチで回した際、治具ごと倒れ、六角レンチを持っている手が回転している研磨機に当たり、左手中指と人差し指の切傷を負った。	23	8	169	50 ～ 99
5	2019	1	15 ～ 16	当社加工処理施設内にて、脚立に上がり、フレコンバックから天井クレーンのフックを外す作業中、脚立から降りる際、長靴の底が濡れており、脚立から滑り落ち、左足踵を骨折した。	46	1	371	10 ～ 29
6	2019	1	16 ～ 17	ピッキング作業場で自動車部品が梱包された箱を運搬中、バランスを崩し箱が落ちそうになったため、とっさに左手で支えようとした際、左手薬指をぶつけ負傷した。	36	3	611	50 ～ 99
7	2019	1	8 ～	トラック荷台から2人でもみ殻を降ろす際、トラックのシートに付いていた霜で滑り、荷台から落下して右踵を骨折した。	63	1	221	1～ 9

			9						
8	2019	1	17 ～ 18	組立工場ハイムグラスウール工程で、断熱材をラップ固定するため踏台の上部で作業中、原因不明のめまいにより意識を薄れ、踏台上より転落した。その際、床面に背中を打ち、肋骨を折り、腰椎を捻挫した。	52	1	371	100 ～ 299	
9	2019	2	16 ～ 17	工場で荷物を運搬中に転倒し、右足をひねり骨折した。	49	2	417	100 ～ 299	
10	2019	2	18 ～ 19	工場内で機械設備が稼働中に、スクリュー（直径50cm）を点検しようとし、通常は閉められている蓋を開けて、目視で確認していた。その際、誤って右手を突っ込み、スクリューに右腕を巻き込まれて骨折した。	34	7	224	30 ～ 49	
11	2019	2	17 ～ 18	工場内で、粉碎機横にある攪拌機のギアにグリースを塗っていた。攪拌機を回しながら塗っていたところ、手袋がギアに絡まり、左手中指を切断し、左人差し指と薬指に圧挫創を負った。	35	7	162	1～ 9	
12	2019	2	7 ～ 8	トイレに行く途中、工場入口の段差につまずき転倒し、右肩と右まぶたを床に打ち付け負傷した。	70	2	417	1～ 9	
13	2019	2	16 ～ 17	本社自転車置き場で、倒れた自転車を起こそうとした際、バランスを崩して転倒し、左腕を強打し骨折した。	71	2	417	50 ～ 99	
14	2019	2	9 ～ 10	工場内で3tトラックに堆肥袋をフォークリフトで積み込んでいたとき、トラック後部で作業中、足を滑らせて約1.7m下のコンクリート床に落下し、左股関節を骨折した。	40	1	221	1～ 9	
15	2019	3	13 ～ 14	回収先でトラックの荷台から飛び降りたときに、右足首をひねって靭帯を断裂した。	23	1	221	10 ～ 29	

16	2019	3	9 ～ 10		31	4	372	～ 29
17	2019	3	11 ～ 12	施工現場でガラス面のシートを貼り換える際、右手に持っていたスクレイパーの刃が左手に当たり、親指に切創を負った。	37	8	364	1～ 9
18	2019	3	16 ～ 17	センター内の製造棟と格納庫の間の通路で、鉄板の上に置かれたおからにブルーシートをかけていた際、バランスを崩し転倒し、左手を骨折した。	47	2	417	30 ～ 49
19	2019	3	11 ～ 12	プレス作業中、製品上に異物を発見し、プレス機械が起動中にもかかわらず、異物を除去しようとし、軍手が製品に引っ掛かり、そのままプレスされ右手掌、指を骨折、火傷等を負った。	65	7	139	1～ 9
20	2019	3	17 ～ 18	竿工場でカーボンシートを裁断機で裁断中、クランプの手間にある透明カバーの作業空間の高さが基本下から30mmのところ、40mmまでスライドする状態であったため、クランプの下まで手が入り、クランプで左手中指の先1cm程押し潰され、切断した。	20	7	169	100 ～ 299
21	2019	3	14 ～ 15	シュレッダー生産作業、下回り点検作業中、コンベアに物が挟まっているのに気づき、コンベアを止めず、コンベアカバー下の蛇行調整の隙間から手を入れた際、巻き込まれ負傷した。	34	7	224	30 ～ 49
22	2019	4	10 ～ 11	コンクリートをミキサー車に投入する際、確認のためミキサー車の上に登ろうとしたとき、足を滑らせて約1mの高さから落下した。その際、左膝から落下して骨にひびが入った。	69	1	229	1～ 9
23	2019	4	11 ～ 12	段ボール加工場で、オートプレス担当者2人で機械にシートを手動で通していた。その際に呼吸が合わず、被災者が機械に手を入れているにもかかわらず、もう1人が機械を作動させた。そのとき、被災者の左手が挟まれて、親指と手首を骨折した。	42	7	169	10 ～ 29
				寸胴に醤油を入れる作業中、寸胴の蓋（約3kg）は取っ手部分を専				

24	2019	4	10 ～ 11	用のフックに引っ掛けるルールとなっているが、誤って蓋のフチ部 分を引っ掛けていたことに気付いたため、寸胴の蓋の引っ掛け方を 正そうとした。その際に、蓋が右足に落下し右母趾末節を骨折し た。	46	4	379	～ 29
25	2019	4	9 ～ 10	ペットフード製造工場で、ミキサーグラインダーの清掃をしてい て、スクリューを取り出そうとしたが、取り出せなかった。そのた め、スイッチを入れてスクリューを動かした。その際に、動いてい るスクリューに手が触れて、右手の中指と薬指を切断し、小指を骨 折した。	23	7	165	～ 29
26	2019	5	10 ～ 11	組み立て工場内で、掃除当番のため女性用トイレの床をモップで拭 いていたとき、足を滑らせて両足が大きく開き、転倒しないよう力 を入れて踏ん張った。その際、左膝が内側にねじれ込み、左膝靭帯 を断裂した。	59	19	417	50 ～ 99
27	2019	5	13 ～ 14	工場にて、板金加工作業中、板金加工機械に手を巻き込まれ、左手 環指を骨折した。	65	7	169	1～ 9
28	2019	5	11 ～ 12	機械作業中、足下の穴に気付かず踏み外してしまい、咄嗟に左手を ついて手首を骨折した。	43	2	416	30 ～ 49
29	2019	5	13 ～ 14	自社工場内で、脚立に乗って研磨作業をしていた際、脚立から転落 して左手首を骨折した。	40	1	371	10 ～ 29
30	2019	5	10 ～ 11	選果場内にて梅の選果作業中、選果機からこぼれ落ちた実を拾おう とした際、誤って下部備え付けのベルトに右手を巻き込まれ小指に 切傷を負った。	73	7	169	50 ～ 99
31	2019	5	10 ～ 11	工場で、台車（重量36kg）を押しながら放冷室から出る際、右手で ドアを開けたところ、ワンタッチドアハンドルの内側の支点部分に 薬指が引っ掛かり骨折した。	42	7	419	50 ～ 99

32	2019	5	16 ～ 17	工場にて、正月飾りメ縄用藁スグりを脱穀機で作業中、作業服の左手袖が脱穀機の動力プリンに当たり、袖口が巻き込まれ、左手親指が動力プリンに触れ、左手親指第2関節を骨折した。	70	7	169	1～ 9
33	2019	6	12 ～ 13	取引先農場で、飼料を飼料タンクへ移動した後に片付けをしていたところ、大量の汗をかいたため休息をとった。その後も回復せず、嘔吐と意識障害があり熱中症を発症した。	62	11	715	30 ～ 49
34	2019	6	8 ～ 9	工場内にて機械を操作中、排出口に設置してあるマグネットに異物が付着し、取り除くため、手を入れた際、スクリューに右手が接触し、右手人差し指に裂傷および骨折を負った。	69	7	169	30 ～ 49
35	2019	6	13 ～ 14	工場内で打ち抜き機を使用してゴム板を打ち抜く作業中、ゴム板を円形刃の下に送り出そうと左手を直下に置いた状態で機械を作動させてしまい、刃とゴム板の間に挟まれ、左手薬指を切断した。	47	7	169	100 ～ 299
36	2019	6	15 ～ 16	電動鋸で材料を切断していた際、材料が不安定になったので押さえたところ、左手指を鋸で切り骨折した。	58	8	169	1～ 9
37	2019	6	11 ～ 12	粉碎機周りを清掃しているときに、掃除機を1m位両手で持ち上げたところ腰を痛め、腰部挫傷、右手背挫傷となった。	42	19	379	30 ～ 49
38	2019	6	17 ～ 18	工場内にて、パーツクリーナー（揮発性有機溶剤入り洗浄スプレー）を使用して床の汚れを取る際、揮発した洗浄スプレーを吸い込んで気分が悪くなり、過呼吸になって動けない状態になった。	48	12	514	50 ～ 99
39	2019	6	11 ～ 12	工場内で板を横切りの機械でカットしていたとき、板の端をカットしようとしてカットボタンを押したところ、板が倒れそうになり右手で押さえようとして負傷した。	76	8	139	1～ 9
40	2019	6	14 ～ 15	作業場で、大きなフレームを1人で動かしていて右腕に重さが掛かり、右肩腱板断裂した。	59	19	521	10 ～ 29

41	2019	6	9 ～ 10	事業場内で、飼料製造工程で作業中、ロッカーバルブ下部に飼料製造時に発生した粉の塊が付着したため、除去しようと点検口から右手を入れたところ、ロッカーバルブに巻き込まれ、右手人差し指と中指を切断した。	29	7	169	30 ～ 49
42	2019	6	9 ～ 10	工場内にて、製品の下の資材を抜き取る作業中、腰を負傷した。	45	19	529	30 ～ 49
43	2019	6	14 ～ 15	取引先の不燃ごみを収集するため、塵芥車の助手席から降車しようとした際、足の着地点に段差があるのに気付かず降車し、バランスを崩し左足をひねり、左足首を捻挫した。	63	2	418	1～ 9
44	2019	7	9 ～ 10	当社工場内で、汎用旋盤を用いてステンレス製品を加工していたとき、回転している製品に右手人差し指が接触し、裂傷を負った。	70	8	151	10 ～ 29
45	2019	7	8 ～ 9	更衣室へ行くため工場倉庫内の通路を歩行中に、通路脇のレベラー板（鉄板）の角に左手甲を接触させて切創を負い、10針縫合した。	34	3	521	10 ～ 29
46	2019	7	13 ～ 14	工場内の作業場で成形作業中、材料の入った容器を持って後ろに下がろうとしたとき、掃除用のエアースーツに足が引っ掛かり、転倒した。その際、左手を床について左手首を骨折した。	54	2	417	10 ～ 29
47	2019	7	11 ～ 12	工場内で、鉄材料4枚のうち1枚を棚から取り出そうとしたとき、1枚を手前に引きながら左手で横方向にずらそうとしていたところ、錆止め油が付着していたため4枚が倒れた。その際、支えようと棚板と鉄材料の間に左手を入れたとき、中指と薬指を骨折した。	40	7	224	1～ 9
48	2019	7	14 ～ 15	敷地内にて、材料を運搬中、鉄板を1人で持てると思い持ち上げた際、誤って落下し、鉄板の側面が左手首付近に当たり負傷した。	21	8	521	1～ 9
			13	ネットを検収するため、ネットをカゴから取り出す際に、床にあつ				1～

57	2019	7	9 ～ 10	施設内1階階段にて、衣類などの納品物が入った青いカゴ（15kg）を2階へ運搬中、エレベーターが点検中のため階段で運搬し、カゴを持ち上げた際、左右の脇腹を骨折した。	39	19	921	～ 49
58	2019	8	13 ～ 14	工場内にて、ボーリング用機材のトラックに積み込み作業に従事していた。運転手が玉掛けをバラしたので、次の機材を取りにクレーンを走行させたとき、クレーンのフックを上げずに走行させたため、フックが先に積み込んでいたロットに引っ掛かり、ロットを引きずり降ろすような状態になって、フックが外れ、背中から押された形で当たり、右大腿部の付け根と右骨盤を折った。	45	6	211	～ 29
59	2019	8	17 ～ 18	五面加工門形マシニングセンターで加工準備のため、材料をフックに掛けクレーンで持ち上げ始めたとき、吊り具の片方がクレーンフックより外れ材料が地面に倒れ左足に接触し負傷した。	43	5	211	～ 29
60	2019	8	11 ～ 12	工事の事前準備として屋根を調査していたとき、誤って明かり取りガラスを踏み抜いて落下し、頭部と腰部を負傷した。	22	1	415	～ 29
61	2019	8	11 ～ 12	工場内で製品を段ボールに詰め、パレットに積み上げ作業している際、パレットにつまずき左側面から臀部を強打し、大腿部を骨折した。	64	2	611	～ 49
62	2019	8	12 ～ 13	鉄板に貼ってあるガラスを治具を使用し、外す作業を行っていた。鉄板に残っているガラス片を除去しようと、治具を逆手に持ち削り取ろうとした。治具がガラス片から外れた勢いで、右手人差し指がガラス片に接触し、2cm程度切創を負った。	35	8	364	～ 49
63	2019	9	9 ～ 10	テント倉庫内で、パレットラック（高さ1.5m）の上にあるコンテナを取った後、コンテナを持ちながらパレットラックから飛び下りたところ、右足を負傷した。	42	3	416	～ 49
64	2019	9	11 ～ 12	圃場（芝畑）の周囲にある木の枝を脚立に乗って鋸で切っていたとき、脚立ごと転倒した。その際、背中を強打して肋骨を折り、肺を負傷した。	62	1	371	～ 29

65	2019	9	10 ～ 11	工場内で作業台に向かって歩いていたとき、台車につまずいて転倒し、腰椎を捻挫し、左脛を打撲した。	55	2	362	～ 99
66	2019	9	14 ～ 15	部品の仕分け作業後、パレットを片付けようと両手で片側を持ち上げ後方に下がったところ、足がもつれて転倒し胸椎を圧迫骨折した。	66	2	379	～ 49
67	2019	9	10 ～ 11	工場内で印鑑のさぐりを付ける機械の、カッター交換の作業をしていたとき、交換が終わり一本目の試作の際、異音がしたのでカッターの位置を調整するため、カッターは止めたが、被災者のカッターが回っていたにもかかわらず、手を入れてしまったため、左手指を切断した。	57	7	169	～ 49
68	2019	9	15 ～ 16	作業中、床に置いてあるパレットに左足が引っ掛かり、机の角に左胸を強打し左肋骨を折った。	52	2	379	50 ～ 99
69	2019	9	16 ～ 17	工場内、カッティングセンターで材料を固定するためルーター機に上がり作業をしていた。作業が終わったのでルーター機から下りたところ、安全靴の上に下りてしまい右足第5中足を折った。	37	19	417	10 ～ 29
70	2019	9	14 ～ 15	1階作業場の足踏み式断裁機で、材料を切るための準備をし、断裁機から離れるときに、足踏み部分を踏んでしまい、左手人差し指の先を切断した。	50	7	156	1～ 9
71	2019	9	12 ～ 13	2018年10月より配合粉碎部署にて20～25Kg入りの袋に入っている原料を製造ラインに持ち上げ投入する作業や、パレットに積み上げる作業および中腰姿勢での台秤による計量作業に従事していた。そのため疲労が蓄積し、腰を負傷した。	29	19	611	30 ～ 49
72	2019	10	9 ～ 10	社内で材料の選別・解体中、作業場で材料に付着している異物を除去しようと、手でその異物を引っ張った。その際、その材料を押さえていた足が雨水で滑り、反動で上半身をひねった際に腰を負傷し	41	2	417	1～ 9

80	2019	11	17 ～ 18	入荷した自動車部品を段ボール箱に梱包していたとき、パレットから部品のケースを取ろうとした際に右肩腱板を断裂した。	67	19	921	～ 29
81	2019	11	21 ～ 22	破砕設備のロールクラッシャーに廃材が詰まったため、電源を切り手で取り除いていたところ、詰まった廃材が動き、廃材と廃材の間に指を挟まれ右手中指を切断した。	34	7	169	1～ 9
82	2019	11	9 ～ 10	鶏舎敷地内で、鶏糞を積んだトラックの荷台上でシートを被せる作業中、枠を踏み外して落下し、左足踵と足関節を負傷した。	56	1	221	10 ～ 29
83	2019	11	11 ～ 12	工場の塗装製造ラインでエアコン部品を塗装するための準備をしていた。被災者が振り向いた際に、コンベアに吊られた巡回中のハンガーの針金製フックを顔に引っ掛けてしまい、まぶたを負傷した。	59	6	169	10 ～ 29
84	2019	11	9 ～ 10	作業場にて裁断機にてフィルム製品を裁断している際、左手でフィルムを押した状態で誤って右手で機械を作動させてしまい、刃物が右手薬指第1関節上部に接触、左手薬指を1針縫合する切創を負った。	39	8	156	100 ～ 299
85	2019	11	17 ～ 18	展示会にて展示物の片付け作業をしていて、展示物を固定するために使用していた金属の置き台が、展示物を外す際に約1mの高さから落下し、左足の甲に直撃し骨折した。	27	4	391	100 ～ 299
86	2019	11	20 ～ 21	派遣先に出勤時、就業先の入口門のレールが雨で濡れており、滑って転倒した。その際、左手をつき腕にヒビが入った。	43	2	921	500 ～ 999
87	2019	11	16 ～ 17	工場内にて機械清掃中に、安全扉を開放したところ、機械部品を天板に置いたままにしていたため、部品が左手中指と人差し指に落下して骨折した。	48	4	379	30 ～ 49
88	2019	11	13 ～	工場倉庫内にて、作業場に移動途中、足を滑らせ転倒し、左上腕部を骨折した。	44	2	416	1～ 9

			14					
89	2019	12	2 ～ 3	当社工場内でプラスチック形成作業中、固まった原料が攪拌機入口に引っ掛かり、左手で原料を取り除こうとしたら、肩が停止させていた攪拌機のスイッチに当たり、攪拌機が動き出し、左手人差し指が挟まれて、第1関節を切断した。	39	7	162	10 ～ 29
90	2019	12	14 ～ 15	フレコンバッグに入った原料を缶に入れるため、フォークリフトで吊り上げて底部をカッターナイフで切る作業中、フレコンの吊り紐が切れて右手が缶とフレコンに挟まれ骨折した。	37	4	611	10 ～ 29
91	2019	12	10 ～ 11	工場内食堂にて清掃中、天井のくもの巣を取るため、折りたたみテーブルの上に乗った際、テーブルの脚が折りたたまれ落下した。その際、右肋骨・左恥骨を折った。	65	1	391	30 ～ 49
92	2019	12	16 ～ 17	パイプを保管場所からカット場に運搬していたところ、持ち手を替えようとしたときに体勢を崩し腰から転倒し、急性腰痛症となった。	59	2	529	10 ～ 29
93	2019	12	10 ～ 11	畳張り替え現場で、エアーカッター（釘打機）で、畳のへりを留めようとした際に、エアーカッターが畳のへりに接触しておらず、誤って釘が空中に飛び出してしまい、頭の左上に接触し、頭蓋部に創傷を負った。	47	4	169	1～ 9
94	2019	12	16 ～ 17	出荷商品の入ったコンテナを作業場から搬出作業中、階段で足を踏み外して数段下に転落し頭蓋骨を折った。	74	1	413	1～ 9
95	2019	12	11 ～ 12	大掃除でバケツを洗いに行こうとした際、スノコが敷いてある所を曲がろうとしたときに、左足がスノコの角に引っ掛かり、前のめりに転倒し左腕をついたが、勢いで顔面を地面に強く打ち付け、顔面挫創、頭部打撲、左橈骨遠位端骨折、左目顔面打撲症を負った。	50	2	379	1～ 9
96	2019	12	14 ～	社内の作業場で、厚みと重量のある樹脂製の板材を2名で運搬していた。1名が席を外した際に、もう1名が待たずに無理をして運搬を	26	2	529	10 ～

			15	行った際に板材の重みにバランスを取られ板材と一緒に転倒し、右 2、3、4指を板材と床に挟まれ骨折した。				29
97	2019	12	20 ～ 21	派遣先にて荷物の仕分け作業中、通路に出る際、右側の時計に気を 取られ飛び出してしまい、フォークリフト前面に接触して転倒し た。そのとき、右手をつき右手首を骨折した。	58	6	222	1～ 9
98	2019	12	17 ～ 18	製造室の清掃のとき、アキレス並ベライン横のセイロ置きレーンを 移動した後、床に付着していた半製品の脂肪で滑り転倒し、左手を つき左手首を骨折した。	70	2	417	50 ～ 99
99	2019	12	13 ～ 14	ペットフードの原料製造工場にて、冷凍の豚耳の塊を細切りにする 機械（スライサー）で作業中、切れた物を除くことに気を取られ、 右手が機械の刃に当たり、右手第一指を負傷した。	39	8	169	30 ～ 49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。